

事前課題提示型作文

総合型選抜

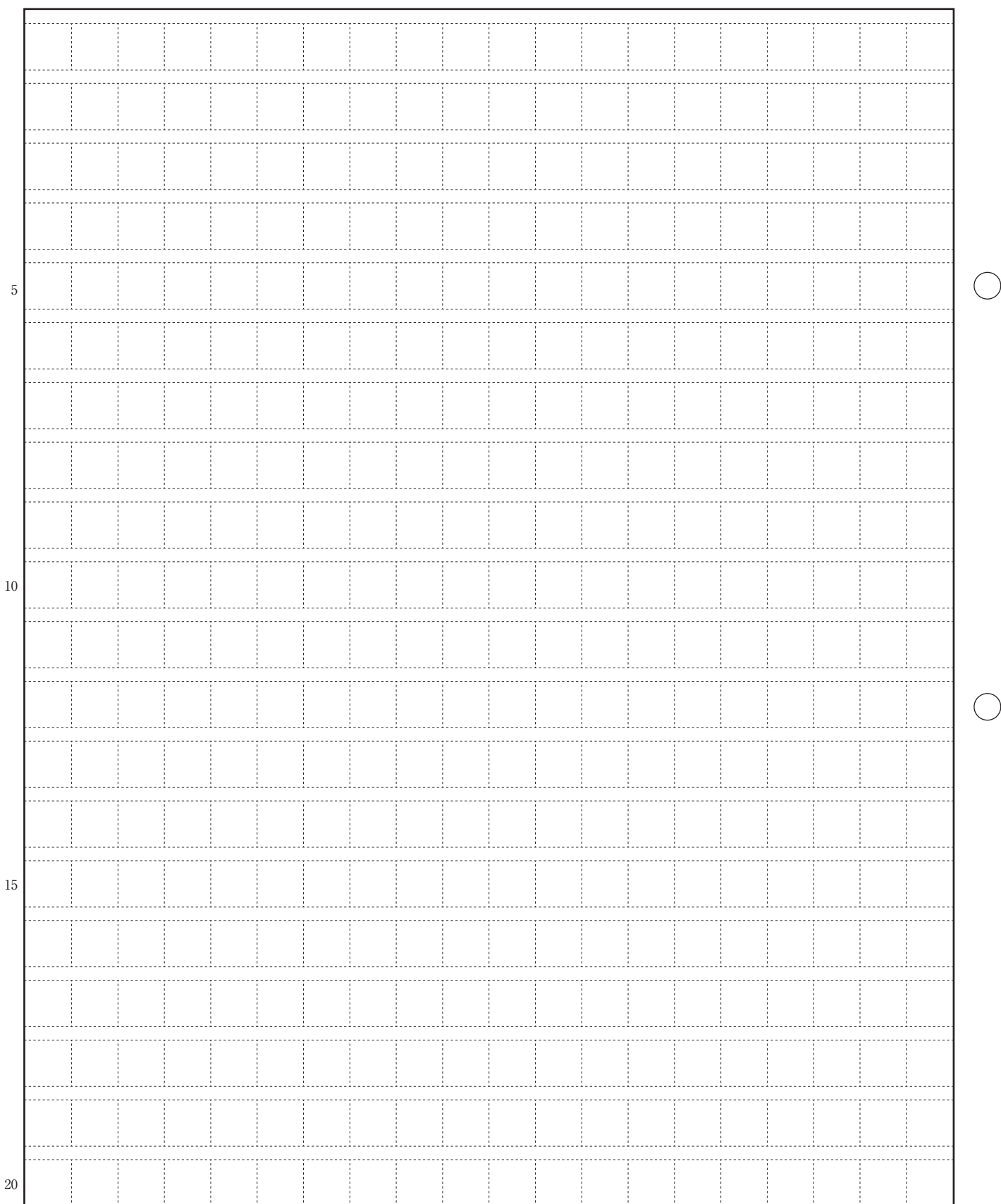
テーマ：あなたが考える、「子どものために 子どもと共に
学びつづける保育者」とはどのような保育者ですか？

学校名

氏 名

テーマにそってあなたの考えを800字以内で記入してください。

[illegible]



【問題】次の文章は、信田さよ子『自己肯定感』という畧『新潟日報』二〇一九年十二月十五日掲載の全文である。これを読んで、後の問いに答えなさい。答えは、解答用紙に書きなさい。

開業心理相談機関を25年運営してきたが、来談する人たちの言葉遣いから、時代の①ヘンセンを感じ取ってきた。専門家が使い始めた言葉が、いつの間にか当初の意味とは離れて広がり、日常生活に定着した例は多い。ニート、アダルトチルドレンや、アスペ（アスペルガー症候群）などである。そこに「自己肯定感」を加えたい。

これは1994年に臨床心理学者が②テイショウした言葉で、今では多くの③ショセキからネットの書き込みまで、幅広く使われている。1、虐待されると自己肯定感が低くなる、自己肯定感が低いと対人関係も仕事もうまくいかない、といったようである。子どもの自己肯定感を高めることが育児や学校教育の目標となっているのだ。

多くは「自分を好きになる」こととセットになっており、自己肯定感を高めて自分を好きになるセミナーや講座も開かれている。A おそらく30代以下の人たちにとっては自分をとらえるときの基準になつており、日常語と化しているのではないだろうか。

カウンセリングに来談する人たちが、「自分を好きになれないんです」「自己肯定感が低くて」と訴えるようになったのは、2010年代に入ってからだ。

よく聞いていくと、親から虐待された④キオクや、⑤ハイグウシヤから言葉で責められて苦しんでいることなどが浮かび上がる。具体的な家族関係や人間関係に苦しんでいるにもかかわらず、その結果、自己肯定感が低くなったのでそれを高めたい、何とか自分を好きになりたいという目的に⑥収斂されていくのだ。

これは「自分で自分をなんとかする」「最後は私の問題だ」という主体性尊重に見えるが、それができない自分をもつと嫌になり否定してしまうという、出口のない⑦罠への入り口なのだ。

「自己肯定感を高めるにはどうすればいいんでしょう」「自分を好きになる⑧秘訣を教えてください」という質問を受けるたびに、⑨暗澹たる思いに⑩オソわれる。

私自身が団塊世代で、自己否定や自己批判は未来に向けて生きるためには必須であるという価値観を⑪刷り込まれたこともあるが、自己肯定感を高めるといふ言葉の日常化には強い抵抗を覚える。子どもも大人も、現実の家族や人間関係において生起する問題に⑫翻弄され、⑬葛藤し苦しむ。それを自己肯定感を高め自分を好きになればうまくいくという「B 自己と自己の関係」に集約していくのはいかなものだろう。

たとえば塩水に⑭浸したキュウリが浸透圧によって⑮萎れるように、私たちも外界から日々影響されながら生きている。外からの⑯抗い難い力に抗するために「自己肯定感」が武器や手段になることはあるだろう。2 それを高めたり、自分を好きになることが目的になれば、自己の内部の

C テクノロジーへと⑰ヘンヨウしてしまう。

自己肯定感が高い・低い、自分を好きになる・なれないという目標設定は、学校教育や企業において「自己マネジメント」こそが評価軸となることを表している。そこに社会からの要請を感じ取る必要はないだろうか。「人のせいにしない」「何かが起きれば最後は自分の問題」という自己責任を強調する思考回路に、疑問を抱く人も多いと信じたい。

誰もがゆつたりといい感じで生きるためにつくられたはずのD「自己肯定感」という言葉が、いつの間にか自己がすべてを背負い込む、出口のない状況を形づくっているのだ。

しかし、この言葉が広がったのは、多くの人たちに「⑱使い勝手がよい」と歓迎され受け入れられた

からだろう。それへのささやかな抵抗として、私はカウンセリングの現場で「自己肯定感」という言葉を使わないと決めている。

それに、E 来談する人たちが何に困っているのかを誠実に聞いていけば、「自分を好きになる」「自己肯定感を高める」という言葉を用いる必要などないのだ。

どのような言葉もそこに含まれている。キハシ、つまり F 社会からの要請と無関係ではありえない。このことを強調したい。

(注) 団塊世代……一九四七～四九年生まれの、戦後のベビーブーム世代のこと。他の世代に比べて突出して人口が多い。大学進学した者は、学生運動の最も盛んな時期に当たり、学生運動では「自己否定」や「自己批判」が求められた。

自己マネジメント……自分の力を最大限發揮できるように、自分の肉体と精神を管理しておくこと。自律できること。

問1 傍線部(ア)～(ク)のカタカナを漢字に直しなさい。

問2 二重傍線部1～6の漢字のよみ方をひらがなで記しなさい。

問3 波線部①～⑤の語句の文中における意味として最も適当なものを、次の中から選び、記号で答えなさい。

① (ア 近づけられていく イ まとめられていく ウ つなげられていく エ 変えられていく)

② (ア 誰も知らない方法 イ まだ行われていない方法 ウ 間違いのない方法 エ 特別に良い方法)

③ (ア 将来が暗くて、何もしたくないような気持ち イ その場の雰囲気は暗くて、明るく振舞えないような気持ち ウ 見通しが暗くて、希望が持てないような気持ち エ 相手が暗くて、何も言う気にならないような気持ち)

④ (ア 振り回され イ 悩ませられ ウ 驚かされ エ 苦しめられ)

⑤ (ア 使うと気持ちがいい イ 使いやすくて便利だ ウ 人を動かすことができる エ 自分勝手に使えて便利だ)

問4 空欄部 1 と 2 に入る適当な接続語を次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア しかし イ だから ウ しかも エ そこで オ たとえば

問5 傍線部Aとあるが、なぜ「30代以下の人たちにとっては」なのか、次の中から最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 30代以下の人たちは若いからこそ、まだ自分の存在に自信が持てなくて、低い自己肯定感に悩んでいるから。

イ 親からの虐待やハイグウシヤからの嫌がらせなどは、ここ20年くらいで社会に顕在化してきたことだから。

ウ 自己肯定感を高めて自分を好きになるセミナーなどが開かれるようになったのは、1994年以降だから。

エ 子どもの自己肯定感を高めることが育児や学校教育の目標となったのは、ここ20年くらいのことだから。

オ 団塊世代とは違って、30代以下の人たちは、自己否定は未来に生きるためには必要ないと考えているから。

問6 傍線部B「自己と自己の関係」とあるが、これと対比関係になる言葉を、本文中より二つ、それぞれ漢字四字で抜き出さない。

問7 本文中に直喩が使われている箇所が一つある。その直喩の部分を三十字以内でそのまま抜き出さない。

問8 傍線部C「テクノロジー」の意味を漢字二字で書きなさい。

問9 傍線部Dとあるが、なぜ「出口のない状況」となるのか、次の中から最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 自分で自分を何とかしようと思っても、学校教育や企業における評価軸に合わない自分を認識し、悩むことになるから。

イ 自分がすべてを背負い込んでも、できることは限られているので、結局は家族や友人との関係に苦しむままとなるから。

ウ 自己肯定感を高めようとしても、親からの虐待や、夫からの言葉の暴力などによる心の傷は、容易には癒やせないから。

エ 自分を好きになりたいと思っても、それができない自分をもっと嫌になり、自己肯定感がさらに低くなってしまいうから。

オ 自己肯定感を高め自分を好きになりたいくても、自己の主体性尊重のためには、カウンセリングが必要となってくるから。

問10 傍線部Eとあるが、それは「来談する人たちが何に困っているのかを誠実に聞いてい」くこと、どのようなことが分かるからなのか。解答欄（こと。」）に合うように、本文中より二十字で抜き出さない。

問11 傍線部Fとあるように、「自己肯定感」という言葉にも「社会からの要請」が含まれている。社会はどのようなことを私たちに求めているというのか。本文中の語句を用いて三十五字以上四十五字以内で答えなさい。

【解答】

問1 ②点×8 (ア) 変遷 (イ) 提唱 (ウ) 書籍 (エ) 記憶 (オ) 配偶者

(カ) 襲(われる) (キ) 変容 (ク) 規範

問2 ②点×6 1 わな 2 す(り) 3 かつとう 4 ひた(した)

5 しお(れる) 6 あらが(い)

問3 ④点×5 ① イ ② エ ③ ウ ④ ア ⑤ イ

問4 ④点×2 1 オ 2 ア

問5 ⑥点 エ

問6 ④点×2 家族関係 人間関係 対人関係 の内、二つ

【採点基準】これらの解答以外は×(バツ)

問7 ⑥点 たとえば塩水に浸したキュウリが浸透圧によって萎れるように(28字)

【採点基準】「たとえば」がなければマイナス2点。

「ように」がなければマイナス3点

「……ように、」と「、」がついていても○(マル)

誤字・脱字は1箇所につき、マイナス1点

方法 (もしくは) 技術

問9 ⑥点 エ

問10 ⑥点 具体的な家族関係や人間関係に苦しんでいる(こと)。

【採点基準】この解答以外は、×(バツ)だが、誤字はマイナス1点

問11 ⑧点 A 人のせいにしない、 B 何かあっても最後は自分の問題、 C 自己責任として考えるということ。(四十字)

A 「人のせいにしない」 B 「何かが起きれば最後は自分の問題」という C 自己責任でとらえること。(四十二字)

【採点基準】文末が「……ということ。」「もしくは「……こと。」「になっていない場合はマイナス2点

文末に句点がなかった場合、マイナス1点

A の要素……2点

B の要素……2点

「最後は自分の問題」「何かあっても自分の問題」「何かが起きれば自分の問題」は1点

C の要素……4点

受験 番号
氏名

問 11	問 10	問 9	問 8	問 7	問 6	問 5	問 4	問 3	問 2	問 1		
							1	①	1	(キ)	(ア)	
							2	②	2	(ク)	(イ)	
									③	3		(ウ)
									④	4		(エ)
									⑤	5		(オ)
									6	(カ)		